

早稲田大学 大学院法学研究科
2022年度 修士課程(社会人)入学試験問題
【小論文】

社会人研究課題

「社会保障、社会福祉・成年後見の法と行政」

以下の6つの設問のうち、1つを選んで解答しなさい。

- (1) 社会保障行政における手続法制の意義を論ぜよ。
- (2) 成年後見人による横領や経済的虐待を防止するためにどのような監督体制を築いていくべきかを論ぜよ。
- (3) 非正規労働者や自営的就労者に関わる社会保障制度の適用に関する問題を論ぜよ。
- (4) 行政指導に関わる社会保障法判例を1つ挙げて（例えば生活保護法27条に関する事件）、その是非を論ぜよ。
- (5) 政府は少子化対策を重点政策として位置づけ、社会保障制度の改革に取り組んでいる。近時の改革の動向とその評価につき、法的観点を踏まえながら論ぜよ。
- (6) 成年被後見人が病院や介護施設に入院・入所する際に生じる問題を論ぜよ。

答案の書き方（横書／縦書）

六法全書の使用を（認める／認めない）